

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年3月6日

【評価実施概要】

事業所番号	4271401343		
法人名	医療法人 有心会		
事業所名	グループホーム茜雲		
所在地	〒859-2202 長崎県南島原市有家町山川西寺ノ前1-2他 (電話) 0957-82-6220		
評価機関名	特定非営利活動法人 ローカルネット日本福祉医療評価支援機構		
所在地	〒855-0801 長崎県島原市高島二丁目7217島原商工会議所1階		
訪問調査日	平成20年 2月27日	評価確定日	平成20年 3月13日

【情報提供票より】(H20年 1月18日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和・平成 14年 4月 1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18人
職員数(ユニットA)	10人	常勤 5人, 非常勤 5人, 常勤換算 5.1人	
職員数(ユニットB)	10人	常勤 4人, 非常勤 6人, 常勤換算 5.0人	

(2) 建物概要

建物構造	木造平屋造り		
	1階建ての	階 ~	1階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(1日あたり)	400円		
その他の経費(1日あたり)	実費(理美容・おむつ・医、病院等の受診代)、50円(テレビ・電気アンカ使用料)、100円(電気毛布代)		
敷金	有()円 (無)		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有()円 (無)	有りの場合 償却の有無	有/無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 833 円		

(4) 利用者の概要(1月 18日現在)

利用者人数	17名	男性	2名	女性	15名
要介護1	3名	要介護2	5名		
要介護3	4名	要介護4	2名		
要介護5	3名	要支援2	0名		
年齢	平均 87歳	最低 66歳	最高 98歳		

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	池田循環器科内科
---------	----------


【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

母体が医療関係である当ホームは、入居者の体調管理に関しては自信をもって対応出来る為、ご家族の安心度も高い。また周りには大型スーパーやドラッグストアがある為、買い物へ行くことも容易である。他にも小学校や保育園の子供達が慰問に訪れる等、入居者の笑顔に満ち溢れている。ケアで注意されている点は入居者は人生の先輩である事を心に留め、ゆっくりと過ごして頂くことを心がけられている。そのため職員の対応も穏やかで、笑顔で働かれている。書類に関しては事務所で管理されており、綺麗に整理整頓されている。入居者は、職員と笑いながら、時には体操などで触れ合いながら、楽しそうに過ごされている。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の改善点に関しては改善計画シートを用いられ、全職員で取り組まれている。改善点は市町村との連携で、南島原市役所支所福祉班の担当者に事業の委託を受けられるよう顔なじみになり、前向きに話し合いをされている。また、今回から市民清掃にも積極的に参加される等、改善課題に取り組まれている。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	自己評価は全員で取り組まれている。ケア会議で話し合われ、文章化することに苦勞をされながらも、初心にかえて自己評価に取り組まれている。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議は家族の代表・市町村の代表・ホーム代表・民生員が参加し、2ヶ月に1度開催されている。消防訓練の参加等、様々な話し合いを持たれている。また運営推進会議録も毎回記録され、参加者には確認のサインを頂いている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	意見箱を玄関に設置され、相談の窓口は重要事項説明書に記載されている。また面会時にも尋ねられているご家族の意見を引き出すように工夫されている。また、意見や要望があった際には、出来る範囲で対応されている。例えば治療法に昔ながらの方法をお願いされたり、帰宅に対する要望など、事細かに対応されている。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	町内会の市民清掃に参加されたり、時には人力車や御神輿が立ち寄ってくれる等、地域と切れない関係を築かれている。時には干し柿を頂いたり、買い物先で顔馴染みの方と談笑することもある。また小・中学生の体験学習で手品等を披露してもらい、近くの保育園の園児がお遊戯会の出し物を見せてくれる等の交流も毎年深められている。

2. 評価結果 (詳細)

( 部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	クオリティ・オブ・ライフを高める事を理念に掲げ、身心の向上によって外出が増えることで、地域の方との触れ合いが生まれ、生活の質が向上する事を考えられている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	入居者と一緒に調理すること等を通して、生き甲斐を持たれる工夫を心がけている。また事務所などの目に付くところに理念の掲示をされ、ケア会議の中でも理念の共有を図るために話し合われている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会の市民清掃に参加されたり、時には人力車や御神輿が立ち寄ってくれる等、地域と切れない関係を築かれている。また小・中学生の体験学習で手品等を披露してもらい、近くの保育園の園児がお遊戯会の出し物を見せてくれる等の交流も毎年深めている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	前回の改善点に関しては改善計画シートを用いられ、全職員で取り組まれている。自己評価は全員で取り組まれている。ケア会議で話し合われ、初心にかえって自己評価に取り組まれている。外部評価に対しても意義を充分理解され、なれ合いの心を引き締めている。		
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は家族の代表・市町村の代表・ホーム代表・民生員が参加し、2ヶ月に1度開催されている。消防訓練の参加等、様々な話し合いを持たれている。		

グループホーム 茜雲

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市町村担当者に事業の委託を受けられるよう話し合われている。また担当者とは顔馴染みになり気軽に話しができるようになっている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	入居者の日々の暮らしぶりを、毎月発行されている便り等でお伝えしている。また金銭出納帳をご家族に確認していただき、領収書を送付している。近況報告や状態変化の際には電話にて連絡を取られている。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	意見箱は玄関に設置され、相談の窓口は重要事項説明書に記載されている。また面会時にも尋ねられており、ご家族の意見を引き出すように工夫されている。また意見や要望があった際には、出来る範囲で対応されている。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員の異動による入居者のダメージについて理解されており、極力異動や離職がないよう努められている。また新人職員には始めは、先輩職員のサブについてもらい、入居者に馴染んでいただくように工夫をされている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	研修担当者を職員の中で決め、ケアに重要な研修には極力参加出来るように工夫されている。また過去には復命で研修に参加された事もある。内部研修も深められ、働きながら育てる取り組みをされている。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	現在、連絡協議会が2回開かれており、事例発表会などの話し合いの場で交流を深められている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>本人の不安を減らすため、ご家族と共に見学に来て頂いている。また自宅にも訪問し、生活の様子を確認させていただき、顔なじみの関係性を工夫されている。現在の入居されている顔なじみの関係者の紹介もあり、安心して入居できる雰囲気作りがなされている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>つわの剥き方、切り干し大根の調理方法等、入居者から教わりながら生活している。また子供を育てている職員に、子育ての経験談を伺うなど、喜怒哀楽を共にされている。</p>		
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>アセスメントや生活歴の把握に努められている。また困難な方には表情や言葉のかけ方、選択を促す事やご家族に尋ねる等、工夫されている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>本人やご家族には面会等で話し合うことで、ニーズを確認されている。またケア会議には全職員が参加され、具体的な介護計画を作成されている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>定期的な介護計画の見直しがされている。また担当者が毎月モニタリングをされ、意見を出されており、業務日誌などに日々の問題や行動の記録がされている。</p>		<p>更に今後は毎月のモニタリングが深まるように、介護プランにより即した記載に期待したい。</p>

グループホーム 茜雲

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	医療連携による往診や日々の健康管理は特に自信を持って支援されている。また通院介助や友人宅への送迎なども支援されている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居前の医療機関を大切に、かかりつけ医による受診を実施されている。当ホームの母体にも24時間相談・指導が仰げる関係を確立し、安心へ繋げている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	看取りに関して入居者やご家族との話し合いによってどうしたいのかという希望を尋ねている。また書面も用意されている。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人情報等は事務所に保管され、人目に触れない工夫がされている。また言葉掛けに関しては方言を用いる等、個々によって対応を変えられている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	食事は入居者のペースに合わせており、ゆっくり食事してもらいようにされている。また生活歴を利用して、個々の趣味であるカラオケや押し花なども希望があれば支援されている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事の用意や茶碗拭き等、入居者の状態に応じて支援されている。食事も糖尿食やとろみ食など、工夫もされている。また入居者全員の好みや苦手なもの、注意の必要な事項等を意識し、おいしく食べてもらえる工夫がなされている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	週に最低でも2回は入浴して頂くようにされ、入浴時間などは入居者の要望を聞いている。また菖蒲湯や柚子湯などの季節感を取り入れ、入浴が楽しめる工夫をされている。またお風呂は温泉地のようにかけ湯にされている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	毎年、近くの園児がお遊戯会の出し物を見せてくれる事を楽しみにされている。また入居者の誕生日には誕生日会をされ、喜ばれている。人によっては裁縫が得意な入居者がおられ、雑巾縫いなどを教えてくださるようである。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	日常的に散歩や当ホームの駐車場等で日光浴が行われている。またお墓参りや花見、近くの大型スーパーへ買い物へ出かけることもあり、外出支援を心がけている。		
(4)安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	さり気ない見守りや、時には同行することで鍵を掛けないケアの実践に取り組まれている。また地域の方も声を掛けてくださる。		
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	火災等の避難訓練をされている。また地域の方にも運営推進会議等を通して、訓練参加をお願いされている。今後は地震や風水害の訓練も予定されている。		更に、今後は広域避難場所や備蓄、重要持ち出し品等、ライフラインの確保を検討されることに期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	栄養士によるカロリーチェックを受けられている。また食事量や水分摂取等もチェック表を用いて確認されている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	室内は明るく、湿温度計を用いて過ごしやすい温度を確認されている。庭には梅の木などが植わっており、季節感を感じることが出来る。また入居者のご家族の方が自宅で咲いている花を摘んで持って来られ、その花を飾られている等、居心地よく過ごされる工夫が見受けられた。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	入居者によっては仏壇やテレビ、家族の写真等があり、入居者が落ち着いて居られる居室作りがなされている。		